



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社ベルテクスコーポレーション
コード番号 5290 URL <https://www.vertex-grp.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 明秀
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ 部長 (氏名) 小向 久夫
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3556-2801

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,615	6.7	787	8.3	856	5.4	532	14.0
2023年3月期第1四半期	8,160	9.1	858	12.8	906	16.4	619	21.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 533百万円 (12.6%) 2023年3月期第1四半期 611百万円 (17.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	20.25	19.95
2023年3月期第1四半期	22.97	22.71

(注) 2022年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	47,050	30,895	65.1
2023年3月期	49,843	31,584	62.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 30,646百万円 2023年3月期 31,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				30.00	30.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,400	3.0	1,630	12.7	1,730	12.9	1,200	7.3	45.88
通期	41,000	4.9	6,100	9.7	6,300	7.9	4,200	12.2	161.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	30,553,350 株	2023年3月期	30,553,350 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,527,324 株	2023年3月期	4,226,805 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	26,303,076 株	2023年3月期1Q	26,985,823 株

(注)2022年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による社会活動の制約が解消されつつあるものの、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料の相次ぐ値上げや供給面での制約及び急激な円安の進行などから個人消費や企業の活動が足踏みする傾向がみられるため、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する業界におきましては、異常気象等を原因とした大規模な自然災害に備えるため、国土強靱化に取り組む必要性が叫ばれており、公共投資は底堅く推移しているものの、将来の国内市場の縮小リスクへの対応が課題となっております。このような環境の中、今年度を最終年度とする第2次中期経営計画において、「主力事業の深掘りによるオーガニック成長の推進」、「成長事業の育成と新たな収益機会の獲得」、「持続的成長を可能とするための経営基盤の整備」に取り組み、更なる企業価値向上に努めております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は7,615百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は787百万円（前年同期比8.3%減）、経常利益は856百万円（前年同期比5.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は532百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

(コンクリート事業)

慢性的な人手不足から業務プロセスの改善による生産性の向上は建設業界の主要なテーマであり、建設現場における省人化・安全性の向上・工期短縮・働き方改革への寄与が期待されるプレキャスト化への促進と要望は年々高まっています。また、当社グループが優位性を発揮する浸水対策は、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の政府の施策の中においても緊急の課題として位置付けられております。

このような追い風を受ける中、国内市場の動向及び原材料価格の動きを注視し、引き続き販売単価の上昇及び高付加価値製品へのシフトなどの取り組みを進めたことにより、売上高は前年同期比2.7%減の5,573百万円、セグメント利益は前年同期比13.3%増の922百万円となりました。

(パイル事業)

建築需要が徐々に回復の兆しを見せる中、販売地域と案件の絞り込みによる効率化と強みに特化した受注活動を進めてきましたが、前年同期の大型案件の減少などにより、売上高は前年同期比44.5%減の675百万円、セグメント利益は前年同期比91.0%減の11百万円となりました。

(防災事業)

激甚化する風水害への対策として「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が政府により実施されております。この追い風をうけつつ、継続的な製品開発と市場シェアを確保するための積極的な営業活動に取り組んでおり、計画通り推移しております。売上高は前年同期比26.2%減の503百万円、セグメント利益は前年同期比24.9%減の90百万円となりました。

(その他)

2022年10月4日付で完全子会社化したプロフレックス株式会社の買収効果により、売上高は前年同期比62.8%増の862百万円、セグメント利益は前年同期比71.2%増の162百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は47,050百万円（前連結会計年度末と比べ2,793百万円減）となりました。

流動資産は27,293百万円（前連結会計年度末と比べ2,683百万円減）となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産6,954百万円（前連結会計年度末と比べ2,021百万円減）等によるものであります。

固定資産は19,756百万円（前連結会計年度末と比べ109百万円減）となりました。これは主に無形固定資産4,042百万円（前連結会計年度末と比べ63百万円減）等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は16,154百万円（前連結会計年度末と比べ2,104百万円減）となりました。

流動負債は、10,952百万円（前連結会計年度末と比べ1,948百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金2,154百万円（前連結会計年度末と比べ639百万円減）、未払法人税等306百万円（前連結会計年度末と比べ567百万円減）等によるものであります。

固定負債は5,201百万円（前連結会計年度末と比べ155百万円減）となりました。これは主に退職給付に係る負債1,153百万円（前連結会計年度末と比べ65百万円減）等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は30,895百万円（前連結会計年度末と比べ688百万円減）となりました。これは主に利益剰余金27,914百万円（前連結会計年度末と比べ269百万円減）等によるものです。この結果、自己資本比率は65.1%（前期末比2.2%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び足元の受注状況を鑑み、2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,017,795	10,539,866
受取手形、売掛金及び契約資産	8,975,402	6,954,263
電子記録債権	3,745,533	3,363,554
未成工事支出金	186,056	183,816
商品及び製品	4,194,105	4,489,344
仕掛品	149,399	156,047
原材料及び貯蔵品	779,880	942,068
その他	949,219	678,631
貸倒引当金	△20,194	△14,086
流動資産合計	29,977,199	27,293,504
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,207,403	8,207,403
その他(純額)	4,389,173	4,342,783
有形固定資産合計	12,596,577	12,550,187
無形固定資産		
のれん	3,603,383	3,534,087
その他	502,490	508,754
無形固定資産合計	4,105,874	4,042,841
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,333,323	3,333,274
貸倒引当金	△169,608	△169,557
投資その他の資産合計	3,163,715	3,163,717
固定資産合計	19,866,167	19,756,746
資産合計	49,843,366	47,050,251
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,793,591	2,154,506
電子記録債務	3,221,729	3,153,728
短期借入金	3,150,000	3,150,000
1年内返済予定の長期借入金	438,804	272,661
未払法人税等	874,123	306,613
賞与引当金	466,831	373,933
その他	1,956,418	1,541,353
流動負債合計	12,901,500	10,952,796
固定負債		
長期借入金	1,712,723	1,686,629
株式給付引当金	167,809	188,447
退職給付に係る負債	1,219,337	1,153,408
工場閉鎖損失引当金	90,050	90,050
資産除去債務	382,584	382,617
その他	1,784,858	1,700,602
固定負債合計	5,357,364	5,201,756
負債合計	18,258,864	16,154,552

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	1,710,170	1,710,170
利益剰余金	28,183,879	27,914,756
自己株式	△2,947,117	△3,368,029
株主資本合計	29,946,932	29,256,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168,125	169,357
土地再評価差額金	1,219,799	1,219,799
その他の包括利益累計額合計	1,387,924	1,389,156
新株予約権	249,645	249,645
純資産合計	31,584,502	30,895,698
負債純資産合計	49,843,366	47,050,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,160,999	7,615,453
売上原価	5,775,102	5,149,657
売上総利益	2,385,896	2,465,795
販売費及び一般管理費	1,527,782	1,678,766
営業利益	858,114	787,028
営業外収益		
受取利息	97	65
受取配当金	17,628	14,946
貸倒引当金戻入額	2,265	10,273
スクラップ売却益	8,068	20,858
その他	46,714	42,962
営業外収益合計	74,774	89,106
営業外費用		
支払利息	5,489	7,934
持分法による投資損失	11,732	1,408
その他	9,513	9,882
営業外費用合計	26,735	19,225
経常利益	906,153	856,909
特別利益		
固定資産売却益	692	900
退職給付制度一部終了益	56,253	-
特別利益合計	56,946	900
特別損失		
固定資産除却損	313	1,553
特別損失合計	313	1,553
税金等調整前四半期純利益	962,785	856,256
法人税等	342,988	323,523
四半期純利益	619,797	532,733
親会社株主に帰属する四半期純利益	619,797	532,733

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	619,797	532,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,593	1,231
その他の包括利益合計	△8,593	1,231
四半期包括利益	611,203	533,964
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611,203	533,964

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。